

NSW

Humanware By Systemware

第58期

中間報告書

NSW 株式会社

〈証券コード:9739〉

Top Message

ごあいさつ

株主の皆さまへ

株主の皆さまには、平素から格別のご配慮を賜り、厚くお礼申し上げます。

第58期第2四半期連結累計期間の業績についてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、旅行や外食を中心とした個人消費の持ち直しや企業収益の改善など、緩やかな景気回復の動きが見られる一方、欧米の金融引締めによる円安や中国経済の成長鈍化、ウクライナや中東の地政学リスクおよびにそれに伴う原材料価格上昇など、景気下振れの懸念材料も散見されます。情報サービス産業においては、事業競争力強化や労働生産性向上のためのDXへの取り組みのほか、AI技術を活用した次世代テクノロジーへの投資等、IT需要は底堅く推移しました。

このような状況のもと、当社グループは金融・保険業向け開発やシステム機器販売、組込み開発が好調なほか、クラウド関連ビジネスや半導体設計・開発も堅調に推移し、売上高237億82百万円、営業利益27億13百万円と、昨年に引き続き上半期の過去最高業績を更新しました。

これに伴い中間配当は5円増額し、年間配当金は1株あたり60円（中間配当金30円、期末配当金30円）を予定しております。

当社グループは、引き続きお客様とのビジネスの共創に努め、成長と変革を加速するとともに、デジタル技術を通じて持続可能な社会の実現に向け邁進してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2023年12月



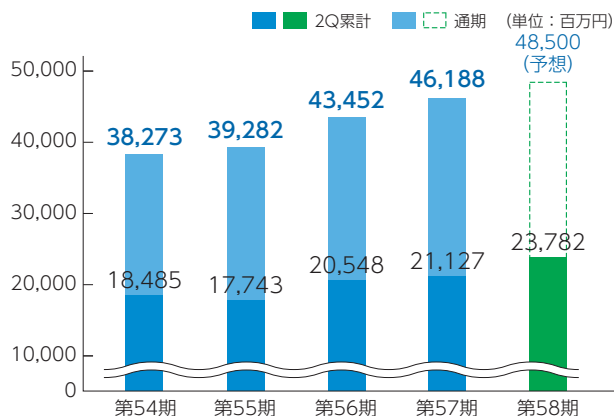
代表取締役執行役員社長
多田 尚二

Financial Highlights

連結業績ハイライト

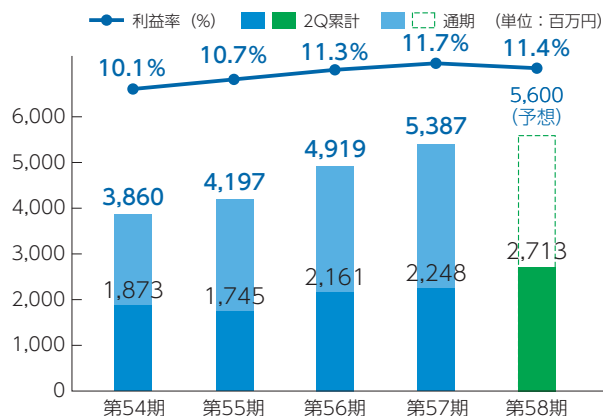
売上高

237億82百万円



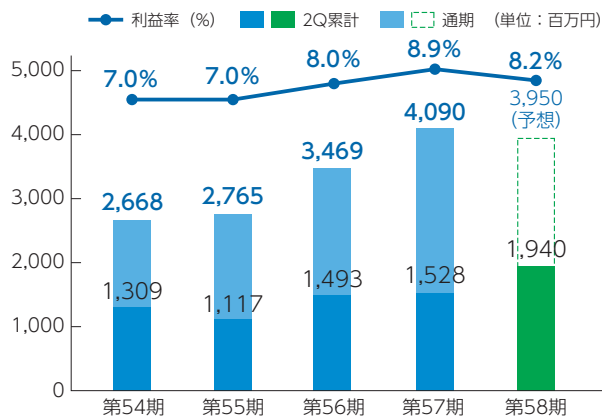
営業利益

27億13百万円



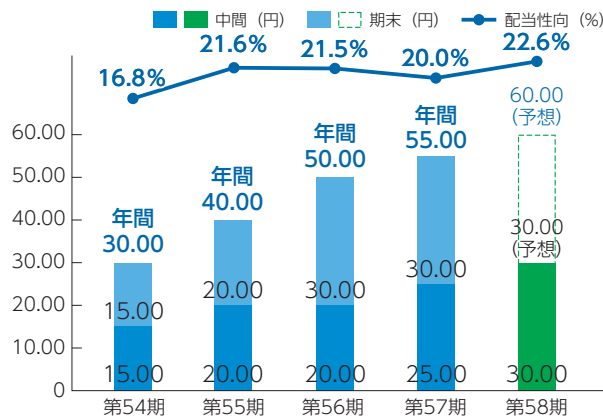
親会社株主に帰属する 四半期 (当期) 純利益

19億40百万円



1株配当金と 配当性向 (期末)

1株配当金 30円



Business Segment Overview

連結セグメント別概況

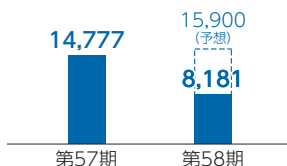
エンタープライズソリューション

売上高 81億81百万円

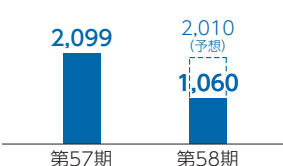
営業利益 10億60百万円

売上高比
34.4%

売上高 (百万円)



営業利益 (百万円)



売上高につきましては、小売業向け開発とシステム機器販売が好調に推移し、金融業向けのシステム開発も増加したことで増収となりました。利益につきましては、増収に伴う売上総利益の増加に加え、収益性の高い案件の貢献により増益となりました。これらの結果、受注高は8,140百万円（前年同期比5.8%増）、売上高は8,181百万円（同27.6%増）、営業利益は1,060百万円（同35.2%増）となりました。

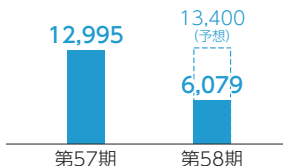
サービスソリューション

売上高 60億79百万円

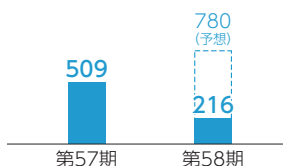
営業利益 2億16百万円

売上高比
25.6%

売上高 (百万円)



営業利益 (百万円)



売上高につきましては、クラウド・インフラサービス分野の構築案件が堅調に推移し増収となりました。利益につきましては、プロジェクト管理の強化により収益性が改善し増益となりました。これらの結果、受注高は6,424百万円（前年同期比5.7%減）、売上高は6,079百万円（同2.3%増）、営業利益は216百万円（同58.6%増）となりました。

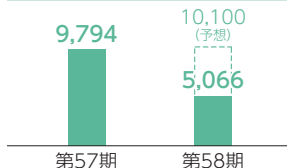
エンベデッドソリューション

売上高 50億66百万円

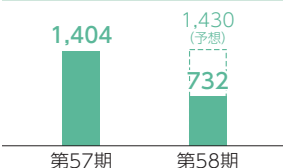
営業利益 7億32百万円

売上高比
21.3%

売上高 (百万円)



営業利益 (百万円)



売上高につきましては、オートモーティブ・モビリティ分野とモバイル分野を中心に好調に推移し増収となりました。利益につきましては、増収に伴う売上総利益の増加により増益となりました。これらの結果、受注高は5,351百万円（前年同期比13.4%増）、売上高は5,066百万円（同9.1%増）、営業利益は732百万円（同5.9%増）となりました。

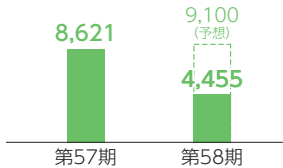
デバイスソリューション

売上高 44億55百万円

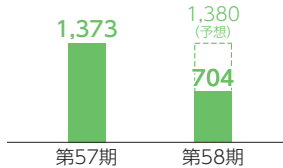
営業利益 7億4百万円

売上高比
18.7%

売上高 (百万円)



営業利益 (百万円)



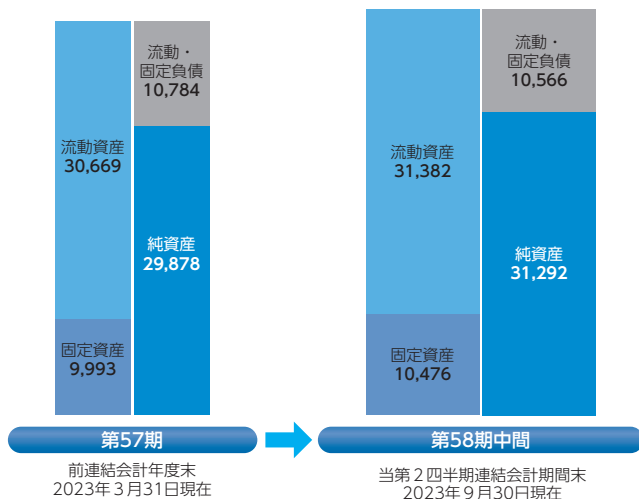
売上高につきましては、半導体設計・開発分野がそれぞれ堅調に推移し増収となりました。利益につきましては、増収に伴う売上総利益の増加により増益となりました。これらの結果、受注高は4,572百万円（前年同期比0.7%増）、売上高は4,455百万円（同7.9%増）、営業利益は704百万円（同10.6%増）となりました。

Financial Statements

連結財務概況

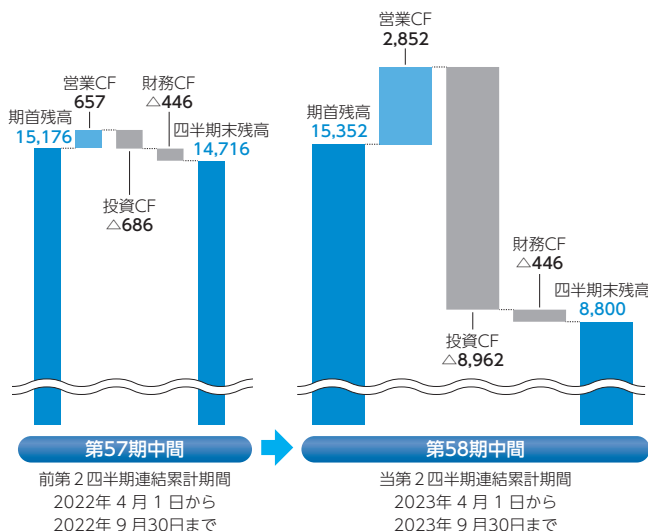
■ 四半期連結貸借対照表の概要

(単位：百万円)



■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位：百万円)



Sustainability

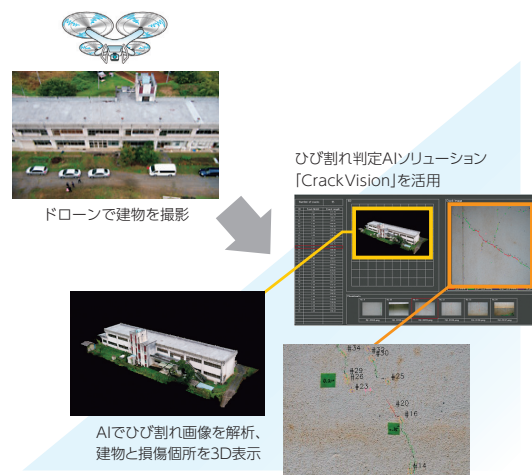
サステナビリティへの取り組み

当社が提供する幅広いITサービスやデジタルソリューションは、お客様の業務の生産性向上や効率化、省力化だけでなく、環境改善に寄与しています。

例えば、「CrackVision」は、従来は足場組みや高所作業車などを使用していた建築物等の外壁調査をドローンが行うことで、人手や車両を大幅に削減し、CO₂排出量の抑制に貢献しています。

また、産業用スマートグラス「RealWear」は、装着したデバイスに予め保存したPDFや動画を閲覧することで、膨大な紙のマニュアルが不要となり、一気にペーパーレス化が実現できます。

今後も、NSWは企業理念「Humanware By Systemware」に基づき、持続可能な社会の実現と企業価値の向上に努めてまいります。



産業用スマートグラス「RealWear」への取り組み

戦略的投資によるパートナーシップの締結

2023年9月、RealWear, Inc.への戦略的投資を行い、新たなパートナーシップを締結しました。

PCやスマートフォンに代わる現場専用の端末として、音声認識による100%ハンズフリーを実現する産業用スマートグラス「RealWear」を用いた開発を推進しており、2019年の国内販売を開始以降、国内総代理店として多くのお客様に提供してまいりました。

今回の戦略的投資により、今後当社のDXビジネスとの親和性が高い「RealWear」にさらなるデジタル技術の組み込みと、より付加価値の高いソリューションの開発、提供を進めていきます。

生成AIの搭載

「RealWear」にMicrosoftのAzure OpenAI Serviceを搭載し、対話型作業支援ソリューションとしてトライアルを開始しました。

このソリューションは生成AIであるChatGPTを使い、社内情報を学習させ、現場作業者の問いに対話形式で回答を提供します。セキュリティについてもAzure OpenAI Serviceを活用し、セキュリティ・データガバナンスを高水準に保っています。

今後は、ChatGPTの最新モデルGPT4の採用、画像データ取り込みの拡張が見込まれており、「RealWear」と生成AIによる遠隔支援により、現場課題の迅速な解決と負担軽減を実現します。

栃木県産業技術センターへの導入

栃木県産業技術センターで新設された「スマートマルチマテリアル化支援拠点」で、中小企業向けの支援サービスとして「RealWear」が導入されました。

この拠点では、共同研究者と遠隔かつリアルタイムで情報を共有できる効率的な機器を求めており、当社と大塚商会の連携による提案の結果、音声認識の活用や片目タイプディスプレイ、軽量かつ高い堅牢性といった「RealWear」の特長が評価され、採用いただきました。今後、同拠点では、「RealWear」を技術習得支援用の機器として活用するほか、デジタル技術体験用の機器としてもPRし、地域経済の活性化に向けて活用していく予定です。



製品イメージ



サービスイメージ

Corporate data

会社情報

会社の概況

(2023年9月30日現在)

商号	NSW株式会社
設立	1966年(昭和41年)8月3日
本社	東京都渋谷区桜丘町31番11号
資本金	55億円
代表取締役	執行役員社長 多田 尚二
従業員数	2,472名(連結)
取引銀行	株式会社三菱UFJ銀行 株式会社みずほ銀行 株式会社三井住友銀行 三井住友信託銀行株式会社 株式会社山梨中央銀行
主たる 関係会社	NSS株式会社 恩斯達信息技术(北京)有限公司(NSW China Co.,Ltd.) NSA株式会社
事業拠点	渋谷 山梨 名古屋 大阪 広島 福岡 北九州 台湾

役員構成

(2023年9月30日現在)

代表取締役 執行役員社長	多田 尚二	執行役員常務	我妻 誠
取締役 執行役員専務	阿部 徳之	執行役員常務	山田 武史
取締役 執行役員専務	須賀 譲	執行役員	山口 真吾
取締役 執行役員常務	竹村 大助	執行役員	岡部 晴美
取締役 監査等委員	佐野 滋	執行役員	上野 伸二
取締役 監査等委員(社外)	増井 正行	執行役員	福田 拓造
取締役 監査等委員(社外)	石井 尚子	執行役員	大島 幸司
取締役 監査等委員(社外)	山口 美幸	執行役員	市川 照明
		執行役員	森口 毅
		執行役員	長正 聡
		執行役員	佐藤 正芳
		執行役員	三塚 信也

株式の状況

(2023年9月30日現在)

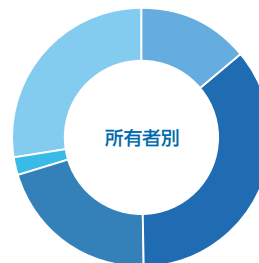
発行可能株式総数	45,000,000株
発行済株式の総数	14,900,000株
株主数	3,840名

大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株主名		
(株)タダ・コーポレーション	5,000	33.55
多田 修人	1,537	10.31
日本マスタートラスト信託銀行(信託口)	975	6.54
BNP PARIBAS LUXEMBOURG/2S/JASDEC/FIM/ LUXEMBOURG FUNDS/UCITS ASSETS	630	4.23
STATE STREET BANK AND TRUST CLIENT OMNIBUS ACCOUNT OM02 505002	430	2.88
(株)日本カストディ銀行(信託口)	426	2.86
野村信託銀行株式会社(投信口)	385	2.58
多田 尚二	317	2.13
光通信株式会社	308	2.07
多田 直樹	300	2.01

※ 持株比率は自己株式(537株)を控除して計算しております。

株式分布状況(株式数構成比)



金融機関	2,109,300株 (14.16%)
証券会社	335,634株 (2.25%)
その他国内法人	5,322,629株 (35.72%)
外国人	3,064,262株 (20.57%)
個人・その他	4,068,175株 (27.30%)

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで		
定時株主総会	6月下旬開催		
基準日	定時株主総会・期末配当	3月31日	
	中間配当	9月30日	
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社		
特別口座の管理機関	三井住友信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号		
郵送物送付先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号		
電話照会先	☎0120-782-031		
公告掲載URL	https://www.nsw.co.jp/ir/koukoku.html <small>(ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときには、日本経済新聞に公告いたします。)</small>		

株式に関するお問い合わせ

- 配当金の受領方法・振込先の変更
- 届出住所・姓名などの変更
- 単元未満株式の買取・買増請求

口座を開設されている証券会社までお問い合わせください。

- 特別口座に関する照会
- 郵送物の発送と返戻に関する照会
- 支払期間経過後の配当金に関する照会
- その他株式事務に関する一般的な照会

三井住友信託銀行までお問い合わせください。

株式に関するQ&A



株主総会資料の電子提供制度のお知らせ

会社法改正により、株主総会資料の電子提供制度が開始されました。これに伴い、これまで郵送していた株主総会資料(招集ご通知)が原則ウェブでのご提供となります。株主の皆さまにおかれましては、会社から郵送する通知書面にてご案内するウェブサイトにアクセスすることで、株主総会資料をご確認いただくことができます。

一方、インターネットのご利用が困難な株主様は、株主総会の基準日(3月末日)までに書面交付請求をすることにより、株主総会資料を書面で受けることができます。お取引の証券会社または株主名簿管理人である三井住友信託銀行へお申し出ください。

三井住友信託銀行 証券代行部
お問い合わせ先 電話：0120-533-600 受付時間：9：00～17：00(土・日・祝日および12/31～1/3を除く)
<https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/kaisyahou>

